

第43回日本血液事業学会総会プログラム

SP1

特別企画 1

第1日目：10月2日（水）10：10～11：40 第1会場

改善活動本部長賞候補演題

座長：中川 國利（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

SP1-1 検査担当者のマルチタスク化による人員の適正配置

岸本 信一（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

SP1-2 検診医師の効率的な配置に向けたカイゼン

～検診医師の安定的確保を目指して～

川合 靖子（宮城県赤十字血液センター）

SP1-3 教育訓練管理システムの構築

小川 正則（神奈川県赤十字血液センター）

SP1-4 高校献血の推進と質の改善

～400mL 献血率の向上と採血量不足の低減を目指して～

手塚 美紀（山梨県赤十字血液センター）

SP1-5 インシデント再発防止に向けた危険予知トレーニング実施状況の可視化と
手順の標準化

氏原 恵子（愛知県赤十字血液センター）

SP1-6 不採血率の低減

ー『献血ができなかった人数』全国トップからの脱却！ー

寺内 妙子（兵庫県赤十字血液センター）

SP1-7 移動採血時の新たな電源確保（ハンディタイプ蓄電機）の導入による改善に
ついて

福家 直人（香川県赤十字血液センター）

SP1-8 新規献血者確保におけるメッセージリレーの実施について

河野 裕樹（大分県赤十字血液センター）

SP2

特別企画 2

第2日目：10月3日（木）10：35～11：55 第1会場

ブロック血液センター所長推薦優秀演題

座長：中島 一格（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

【北海道ブロック】

SP2-1 サテライト会場を設けて開催した看護師集合型研修会の試み

平塚 紘大（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

【東北ブロック】

SP2-2 「廃棄率目標値設定シート」を用いた廃棄血削減への取り組み

黒田 優（山形県赤十字血液センター）

【関東甲信越ブロック】

SP2-3 渉外支援アプリ（CRM 顧客管理ソフト）を活用した献血計画管理について

澤本雄太郎（神奈川県赤十字血液センター）

【東海北陸ブロック】

SP2-4 血小板製剤の凝集塊発生率低減に向けた検討ー 3 日内運用にむけてー

布目 匠真（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）

【近畿ブロック】

SP2-5 初流血採取ガードの作成

～初流血採取量を必要最小限とし、献血者の負担を軽くする試み～

浜崎裕美子（京都府赤十字血液センター）

【中四国ブロック】

SP2-6 中四国ブロック血液センターにおける HLA リタイピングの検証

佐々木優花（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

【九州ブロック】

SP2-7 献血バスでの献血再来カード導入による成分献血者数増加に向けた取り組み

久保 尚美（鹿児島県赤十字血液センター）

SP3

特別企画 3

第2日目：10月3日（木）16：15～17：45 第1会場

シンポジウム 血液事業本部・部会からの報告

座長：高橋 孝喜（日本赤十字社血液事業本部）

SP3-1 医療機関対応部会からの報告

北井 暁子（日本赤十字社血液事業本部）

SP3-2 技術安全対応部会からの報告

佐竹 正博（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

SP3-3 献血者対応部会からの報告

豊田 九朗（日本赤十字社血液事業本部）

SP3-4 マネジメント部会からの報告

中西 英夫（日本赤十字社血液事業本部）

SL1

特別講演 1

第 1 日目 : 10 月 2 日 (水) 13 : 05 ~ 14 : 05 第 1 会場

Muse 細胞を用いた新しい再生医療について

演者 : 出澤 真理 (東北大学大学院医学系研究科細胞組織学分野)

座長 : 面川 進 (秋田県赤十字血液センター)

SL2

特別講演 2

第 1 日目 : 10 月 2 日 (水) 14 : 10 ~ 15 : 40 第 1 会場

地域医療をめぐる最近の動き ~ 「2025 年」と「2040 年」、そして「2036 年」 ~

演者 : 吉田 学 (厚生労働省医政局)

座長 : 清水 博 (日本赤十字社東北ブロック血液センター)

SL3

特別講演 3

第 1 日目 : 10 月 2 日 (水) 9 : 00 ~ 10 : 30 第 2 会場

社会の変化に適合した今後の血液事業政策について

演者 : 河原 和夫 (東京医科歯科大学大学院政策科学分野)

座長 : 高松 純樹 (日本赤十字社血液事業本部)

SL4

特別講演 4

第 1 日目 : 10 月 2 日 (水) 16 : 00 ~ 17 : 00 第 2 会場

iPS 細胞を用いた血小板製剤の臨床応用の展望

演者 : 杉本 直志 (京都大学 iPS 細胞研究所)

座長 : 木村 貴文 (日本赤十字社近畿ブロック血液センター)

SL5

特別講演 5

第2日目：10月3日（木）14：40～16：10 第1会場

財政の視点からみた我が国の医療の現状と課題

演者：佐藤 主光（一橋大学大学院経済学研究科）

座長：河原 和夫（東京医科歯科大学大学院）

SL6

特別講演 6

第2日目：10月3日（木）10：40～11：40 第2会場

新渡戸稲造の思想と日本赤十字社

演者：藤井 茂（一般財団法人新渡戸基金）

座長：椿 和央（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

SL7

特別講演 7

第3日目：10月4日（金）10：35～11：35 第1会場

東日本大震災を経験した危機管理

演者：大山健太郎（アイリスオーヤマ（株））

座長：伊藤 孝（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

EL1

教育講演 1

第1日目：10月2日（水）9：00～10：00 第1会場

血漿連産品を用いた止血治療と抗体薬による補完療法

演者：藤村 吉博（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

座長：中居 賢司（岩手県赤十字血液センター）

EL2

教育講演 2

第1日目：10月2日（水）13：10～14：10 第2会場

クレームを有する献血者への血液センターの対応策と取り組み

演者：小野寺憲一（岩手医科大学附属病院）

座長：入田 和男（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

EL3

教育講演 3

第1日目：10月2日（水）9：00～10：00 第3会場

まれな血液型に関する最新の知見

演者：伊藤 正一（日本赤十字社東北ブロック血液センター）

座長：谷 慶彦（大阪府赤十字血液センター）

EL4

教育講演 4

第1日目：10月2日（水）13：10～14：10 第3会場

血液製剤による細菌感染と不活化について

演者：五十嵐 滋（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

座長：鈴木 光（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

EL5

教育講演 5

第2日目：10月3日（木）9：00～10：00 第3会場

貧血をめぐる最近の話題

演者：張替 秀郎（東北大学大学院医学系研究科血液免疫病学分野）

座長：峯岸 正好（宮城県赤十字血液センター）

EL6

教育講演 6

第2日目：10月3日（木）9：00～10：00 第4会場

国際整合化を目指した GMP 省令の改正案について

演者：近藤 耕平（医薬品医療機器総合機構医薬品品質管理部医薬品品質管理課）

座長：豊田 九朗（日本赤十字社血液事業本部）

EL7

教育講演 7

第3日目：10月4日（金）9：00～9：40 第2会場

大量出血患者の病態を知り、根拠に基づき、チームとして対応する

演者：久志本成樹（東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座救急医学分野）

座長：紀野 修一（日本赤十字社北海道ブロック血液センター）

EL8

教育講演 8

第3日目：10月4日（金）9：00～10：00 第3会場

輸血後感染症について

演者：岡本 宏明（自治医科大学医学部感染・免疫学講座ウイルス学部門）

座長：佐竹 正博（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

SY1

シンポジウム 1

第 1 日目 : 10 月 2 日 (水) 15 : 45 ~ 17 : 15 第 1 会場

血液法・薬機法改正に伴う血液事業の変革

座長 : 牧野 茂義 (虎の門病院輸血部)

① 血液法・薬機法改正の概要

石川 直子 (厚生労働省医薬・生活衛生局血液対策課)

② 輸血は文化の賜物

橋本 明子 (NPO 法人血液情報広場・つばさ)

③ 血液事業本部の立場から

千葉 広一 (日本赤十字社血液事業本部)

④ 地域センターの立場から

松崎 浩史 (福岡県赤十字血液センター)

SY2

シンポジウム 2

第 1 日目 : 10 月 2 日 (水) 14 : 20 ~ 15 : 50 第 2 会場

採血副作用の現状とその対応

座長 : 山本 哲 (北海道赤十字血液センター)

① 採血副作用の現状報告と今後

大久保理恵 (神奈川県赤十字血液センター)

② 注射による神経損傷

平田 仁 (名古屋大学大学院医学系研究科手の外科学)

③ 転倒防止対策の検討

菅野 隆浩 (福島県赤十字血液センター)

④ モニタリングシステムによる成分献血での VVR の実態とリスク管理

中居 賢司 (岩手県赤十字血液センター)

SY3

シンポジウム 3

第2日目：10月3日（木）9：00～10：30 第2会場

新たな製造・製剤について

座長：飯田 俊二（日本赤十字社血液事業本部）

① PAS 血小板

佐藤 英哉（日本赤十字社血液事業本部）

② 感染性因子低減化血小板

井出 武夫（日本赤十字社血液事業本部）

③ 血小板の低温保存

小池 敏靖（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）

④ フィブリノゲン製剤（クリオプレシピテート・フィブリノゲン濃縮製剤）

宮作 麻子（日本赤十字社血液事業本部）

SY4

シンポジウム 4

第2日目：10月3日（木）14：30～16：00 第2会場

供給体制と需給管理の改善

座長：入田 和男（日本赤十字社九州ブロック血液センター）

① 全国の需給管理

脇谷 勇次（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）

② 新たな血液製剤発注システム

瀧川 正弘（日本赤十字社血液事業本部）

③ 供給部門の課題への取り組み

佐々木 大（宮城県赤十字血液センター）

④ GDP（Good Distribution Practice）ガイドラインへの対応

榎本 圭介（日本赤十字社血液事業本部）

SY5

シンポジウム 5

第2日目：10月3日（木）14：30～16：00 第3会場

人材育成について

座長：石丸 健（日本赤十字社血液事業本部）

- ① 採血部門における人材育成
荒木あゆみ（日本赤十字社血液事業本部）
- ② 検査部門（依頼検査）における人材育成
常山 初江（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）
- ③ 製造部門における人材育成
仲村由紀雄（日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター）
- ④ 学術情報・供給部門における人材育成
船津 理恵（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

SY6

シンポジウム 6

第3日目：10月4日（金）9：00～10：30 第1会場

造血幹細胞移植の現在と未来

座長：高梨美乃子（日本赤十字社血液事業本部）

- ① 造血幹細胞移植の現状と課題
豊嶋 崇徳（北海道大学医学研究院血液内科）
- ② 造血幹細胞移植と輸血
小島 稔（国立がん研究センター中央病院造血幹細胞移植科）
- ③ 輸血と骨髄移植を受けて
亀山 恵子（埼玉県立越谷特別支援学校）
- ④ 新しい造血幹細胞移植
木村 貴文（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

SY7

シンポジウム 7

第3日目：10月4日（金）10：05～11：35 第2会場

医療連携を推進する医薬情報活動

座長：遠藤 正浩（日本赤十字社血液事業本部）

- ① これからの医薬情報活動－医療連携の推進－
宇都木和幸（日本赤十字社血液事業本部）
- ② 医療機関への需要動向聴き取りによる供給予測への寄与
大矢 健一（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）
- ③ 医療機関との連携－合同輸血療法委員会への関与－
吉田 斉（秋田県赤十字血液センター）
- ④ 医療機関と供給課における円滑なコミュニケーションを考える
松浦 秀哲（藤田医科大学病院輸血部／臨床検査部）

SY8

シンポジウム 8

第3日目：10月4日（金）10：05～11：35 第3会場

若年層への献血推進その現状と課題

座長：瀧川 正弘（日本赤十字社血液事業本部）

- ① 学域献血の取り組み
松田 由浩（北海道赤十字血液センター）
- ② 子育て世代（20歳代後半～30歳代）を対象とした献血推進
小合 郁夫（京都府赤十字血液センター）
- ③ SNSを活用した献血推進活動
牧野 剛久（長野県赤十字血液センター）
- ④ 学生ボランティアによる献血セミナー
松本 大樹（全国学生献血推進実行委員会）

WS1

ワークショップ 1

第 1 日目 : 10 月 2 日 (水) 14 : 20 ~ 15 : 50 第 3 会場

献血推進・予約システムの導入と課題

座長 : 井上 慎吾 (日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

① 献血推進・予約システム (ラブラッド) 運用の現状と課題

小島 聡 (日本赤十字社血液事業本部)

② 献血推進・予約システムの活用状況と課題についてー地域センターの立場からー

松室 敬子 (大阪府赤十字血液センター)

③ 献血推進・予約システムの活用状況と課題ーブロックセンターの立場からー

藤原 敦 (日本赤十字社関東甲信越ブロック血液センター)

④ 今後の献血推進・予約システムに期待すること

乳井 和夫 (岩手県赤十字血液センター)

WS2

ワークショップ 2

第 2 日目 : 10 月 3 日 (木) 9 : 00 ~ 10 : 30 第 1 会場

災害時の対応 (危機管理)

座長 : 中川 國利 (日本赤十字社東北ブロック血液センター)

① 平成 23 年 3 月東日本大震災時の対応 危機管理の考察

伊藤 孝 (日本赤十字社東北ブロック血液センター)

② 平成 30 年 7 月西日本豪雨

椿 和央 (日本赤十字社中四国ブロック血液センター)

③ 平成 30 年北海道胆振東部地震 その時、北海道の血液センターは…

牟禮 一秀 (日本赤十字社北海道ブロック血液センター)

④ 血液事業本部としての対応

村井 利文 (日本赤十字社血液事業本部)

共催セミナー

第1日目：10月2日（水）12：00～13：00

共催セミナー1（第2会場）

共催：テルモ BCT（株）

心臓血管外科手術における輸血製剤使用の最近の考え方

演者：齋木 佳克（東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座心臓血管外科学分野）

座長：峯岸 正好（宮城県赤十字血液センター）

共催セミナー2（第3会場）

共催：パイオ・ラッド ラボラトリーズ（株）

新生児輸血の実際

演者：小山 典久（豊橋市民病院小児科）

座長：渡辺 眞史（山形県赤十字血液センター）

共催セミナー3（第4会場）

共催：アボットジャパン（株）

世界の医療と血漿分画製剤事業

演者：河原 和夫（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科政策科学分野）

座長：柴崎 至（青森県赤十字血液センター）

共催セミナー4（第5会場）

共催：グリフォルス（株）

血液製剤適正使用ガイドライン update

演者：松本 雅則（奈良県立医科大学輸血部）

座長：藤村 吉博（日本赤十字社近畿ブロック血液センター）

共催セミナー

第2日目：10月3日（木）12：00～13：00

共催セミナー5（第2会場）

共催：ベックマン・コールター（株）

母子間血球抗原型不適合の臨床

演者：小林 正夫（日本赤十字社中四国ブロック血液センター）

座長：面川 進（秋田県赤十字血液センター）

共催セミナー6（第3会場）

共催：富士フイルム和光純薬（株）／旭化成ファーマ（株）

血糖コントロールの最前線

演者：佐藤 麻子（東京女子医科大学）

座長：牟禮 一秀（北海道赤十字血液センター）

共催セミナー7（第4会場）

共催：フレゼニウスカーピジャパン（株）／（株）JMS

Platelet Quality Control Strategy in U. S.

演者：Pampee Young（American Red Cross） ※同時通訳付

座長：谷 慶彦（大阪府赤十字血液センター）

共催セミナー8（第5会場）

共催：シスメックス（株）

血友病治療の手段とその進歩

演者：松下 正（名古屋大学医学部附属病院輸血部）

座長：大西 一功（日本赤十字社東海北陸ブロック血液センター）